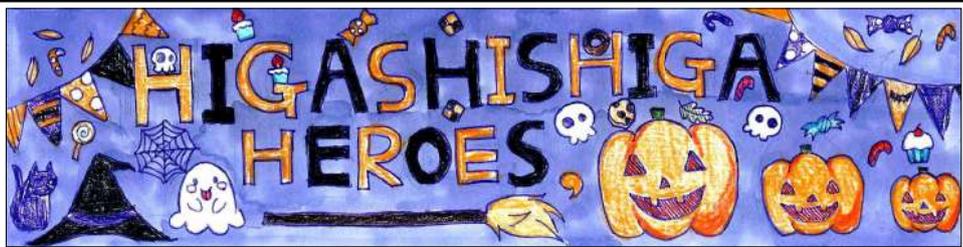


2024年(令和6年)  
10月号(第41号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



# 祝 ご長寿

「敬老の日」の9月16日、東志賀学区は長寿を祝う式典を開催。高齢化で学区で暮らす75歳以上の住民は増加が続き、1567人を招待しました。日ごろの感謝を伝え、健康を願う大切な式典は、各町内会の役員らが招待状を届け、学区の各種団体とともに会場の設営や当日の運営、記念品の袋詰めなどに当たりました。住民がフラダンスやカントリーダンスを披露し、ステージを彩りました。92歳の評論家・樋口恵子さんは「長寿社会は平和の贈り物」と話しています。東志賀学区には、お祝いの対象者でありながら、元気に地域活動引っ張ってくださっている方が大勢います。



75歳以上1567人「敬老の日」式典盛大に

ステージ・準備 学区で祝福



## 11月17日ちごいち開催

「マルシェ「ちごいち」」が11月17日(日)10時~14時、兒子八幡社で開かれます。今年も雑貨やゲーム、グルメなどのブースの出店者を募集します。不用品のおゆずり会も企画。当日、会場にお持ちください。雨天の場合は学区のコミュニティセンターで開催。

## 出店者&子ども店員募集

■マルシェ出店を募集中  
10区画(1ブース2区画四方)を募集。学区在住または地元縁のある方が対象。出店料は千円。お切りは10月23日(水)。応募多数の場合は選考あり。  
■子ども店長・スタッフも募集!  
お子さんも好きなものや手作りの品を売る店長さんになれます。だがし店や、おゆずり会を手伝ってくれる子も募集しています。  
※出店経験のないお子さんや、シニアの方々には有志の会が運営をサポートします。  
※申し込みは有志の会の天野さん090(6766)9188、または支えあい事務局の谷口さん090(9128)2004。  
Eメールは、cosmos7435@gmail.com、専用フォームもご利用ください。

11月17日(日) 10時~14時 小雨決行  
開催場所: 兒子八幡社境内  
出店者募集中!  
地元の神社が 西郷所づくりのきっかけになってほしい!  
CHIGOICHI  
主催: ちごいち有志の会(幹事: 神原・天野)  
問い合わせ: 090-9128-2004 谷口 090-6766-9188 天野  
ホームページ: https://www.chigoichi.com/

## 安田さんの野鳥日記 スズメの砂浴び @黒川



住民の安田耕治さんが東志賀公園で砂浴びをするスズメの若鳥の写真を届けてくれました。砂にへこみを作って全身を震わせたり、羽づくろいをしたり。羽についた寄生虫をとることも目的と言います。きれい好きなスズメは、水浴びも大好きだそうです。

## 今月の題字

10月号は東志賀小5年の松原奈緒さんがイラストを届けてくれました。秋の一大イベント・ハロウィンのワクワク感が伝わってくる力作です。英語の題字もとってもオシャレ!イラストは世代を問わず、募集させていただきます。問い合わせ先は裏面に掲載。

### 地域を知る 学区のHP

東志賀学区の生活やイベント情報満載の公式ホームページ(HP)をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Jimdo」と打ち込んでください。



### 電子版新聞 ここから！

過去の東志賀ヒーローズとボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



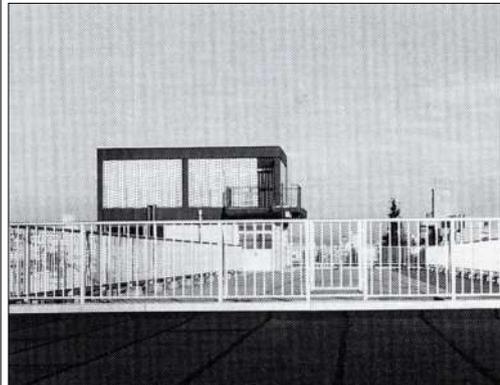
## 昔は屋上も遊び場だった

### 「よみがえれ校舎の魅力」③

前回の8月号では、東志賀小の子どもたちにとっては当たり前の教室のベランダが、実は全国的には珍しいという話を書きました。

教室と校庭をつなぐベランダの存在は、校舎の開放感を演出するための工夫ですが、東志賀小の校舎にはもう一つ「屋上庭園」という自慢もありました。

私は4、5年生の2年間、完成したばかりで、当時は金城小の分校の扱いだったこの校舎に通っていました。当時の児童たちは休みの時間には校庭とベランダに加え、校舎の屋上にも上ることができ、私も友達と遊びました。小学校の30年記念誌



フェンスのついた屋上  
—東方を見る—

### 谷口さん寄稿 斬新で人気の「屋上庭園」



には、安全のためにフェンスが設置されている屋上の様子を撮影した写真が掲載されています。記念誌には「屋上からは、御岳山が綺麗に見え、時々写生や体育の授業をしました」と、元児童の思い出が記されています。

現代建築を表現するデザインの一つに「屋上庭園」があげられるのですが、それを校舎の設計で実現したようです。今では安全上の理由と思いますが、自由に屋上を使えないですね。(名古屋大名誉教授で建築家の黒川東町内会長、谷口元さん)

### サークル通信

### ポケカ部

ポケットモンスターのカードゲーム「ポケカ」好きが不定期に集まり、鍛錬を重ねています。ポケカは世界中で人気があり、すぐ腕が競う全国大会や国際大会も開かれています。ポケカ部の部員は本番さながら、タイマーで競技時間の25分間を計って試合をスタート。子どもも大人も一緒にプレイしています。格上の相手と対戦することで、はじめたばかりの子どもも腕を磨いていきます。おやつ休憩もはさみながら、ゆる〜く楽しくやっています。(ポケカ部一同)



「サークル通信」は学区内で共通の趣味を楽しんでいる人たちの活動を紹介し、ぜひ、会員募集にも、この新コーナーをご活用ください。問い合わせは下記の編集部へ。

### 街のニュース&題字募集中です！

- 電話＝学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

東志賀ジュニアクラブはソフトと野球と一緒に楽しむ児童を大募集中。活動の様子や見学会の情報、問い合わせ先はチームのHPからご確認ください。



### ソフト&野球 児童を大募集

### アメリカ編集室便り



ラーメンは米国でも大人気の食べ物です。出張先で見つけました！名古屋の人気店の味。ロサンゼルスでは東区の名店「如水」さん、シカゴでは油そばの「歌志軒」さんの支店を訪ねました。如水の店内には名古屋城と金シャチも描かれています。「ベリー・グッド」と言って完食する米国人の同僚の姿を見て、名古屋人として誇らしさを感じました。(鈴木龍司)





# 大地震

## 明日かも？ みんなで備えよう

### 能登被災地の報告会企画 防災委員会「教訓生かす」

楽しいはずのお正月に大地震に見舞われた石川県能登地域。東志賀学区の備えを進めてくれている防災委員会は「能登での学びを生かそう」と被災地で活動した住民らの報告会を開きました。市社会福祉協議会で働く住民の神藤幸美さんは3月に現地のボランティアセンターの運営を支援。防災委員会が住民のために企画した報告会でのお話をベースに、貴重な体験談を紙上で紹介します。

防災委員会の磯部正明委員長



当時、児童は崩れた家の横を歩いて登校し、校庭には仮設浴場が設けられていました。大変な状況で親にもわがままを言えないのではないかと、ストレスが心配になりました。全国からのボランティアさんの中に、住民の方も「自宅はだいぶ片付いたから」と毎日、お手伝いをしてくださいました。ご近所を気にかける気持ちも素晴らしいと感じました。日ごろの備えでは災害時に連絡が取れない場合にどうするか、家族で話し合っておくことが大切です。災害時は行政の助けを待つ余裕はありません。学区の防災委員会が開いてくれた報告会では、消防の方から聞いた「車にあるジャツ



キで良いので、倒壊した家の梁(はり)を持ち上げて助けてください」との言葉が印象的でした。子どもを含め、一人一人が目の前の「できること」をすることが重要です。災害時に避難所を運営し、生活情報を共有して、つらい状況を一緒に乗り越えていくためには人とのつながりが欠かせません。でも、それは「1日にしてならず」。普段は町内会などの地域コミュニティの存在意義は気付きにくいかもしれませんが、被災地に想いを巡らせるように、

写真は神藤さん提供。能登の地震では家屋が倒壊し、道路網も寸断されました。

「地元でも困っている人がいる」「誰かに支えられながら生活している」ということを想像し、日ごろから行動に移せるかが大切な気がします。やはり日常のあいさつや地域の清掃、行事への参加、子ども会や学校での父母の交流は大事。出張に送り出してくれた家族に感謝し、子どもたちの成長を感じつつ、現地の活動で再認識しました。

### 【地震が起きたらどこへ逃げる??】

①指定緊急避難所＝命を守るためにまず逃げ込む  
→東志賀小学校または北陵中学校のグラウンドへ

②指定避難所＝自宅が被災した場合に避難生活を送る

東志賀小、北陵中、東志賀コミュニティセンター、北区生涯学習センターの4カ所

\*洪水などの水害の場合も4カ所の2階以上が避難所になります。

日ごろから家族で  
逃げ込む場所の確  
認と相談を！

学区防災訓練迫る  
「近所と参加を！」

約5000世帯の1万人が暮らす東志賀学区で地震や風水害対策の中心を担ってくれている防災委員会は、各町内会の自主防災会とも連携し、安否確認訓練などの取り組みを進めています。能登の被災地の報告会では、北消防署や北区の職員さんも活動を紹介しました。12月1日には消防団などと恒例の学区防災訓練が計画されています。訓練の様子は今後の東志賀ヒーローズで詳細を紹介します。

### 今月の題字

11月号は東志賀小6年の丹羽霞月さんが秋いつぱいの力作を届けてくれました。かわいいうきキャラクターに気持ちがあはつこりしますね。芸術、読書、食。残り少ない秋を満喫しましょう。イラストは世代を問わず、募集しています。問い合わせは裏面に掲載。

### 地域を知る 学区のHP

東志賀学区の生活やイベント情報。報告が満載の公式ホームページ（HP）をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Jimdo」と打ち込んでください。



HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝って、良いよという方は、ヒーローズ編集部（連絡先は下段）までご連絡ください。

### 電子版新聞 ここから！

過去の東志賀ヒーローズとボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



### 児子八幡社 秋の例大祭

秋の例大祭が10月、学区の児子八幡社で営まれ、住民が秋の豊作と平穏無事な生活に感謝の思いをささげました。神社の管理をしてくれている氏子総代会が総出で準備し、各町内会が獅子舞（ししまい）を奉納。法被姿の子どもたちも元気に参加しました。獅子舞の奉納には豊作



### 子どもも力を合わせて獅子舞奉納

のほか、邪気払いや疫病退散を願う意味が込められているそうです。児子八幡社が建てられた時期は不明ですが、社名の通り子どもたちの守護神として地域の住民によって守られてきました。氏子総代会は神社の管理を手伝う住民を募集中です。問い合わせは氏子総代会会長の佐々木征一郎さん ☎080(5135)9634へ。



### 護身術 体と心を強く！



### 無料体験会 ファミリー大歓迎

12月21日（土）午前10時〜11時半、少林寺拳法名法道院（長喜温泉斜め前）で無料の第3回護身術体験会が開かれます。小学生以上の参加者（家族歓迎）を募集中。申し込みは専用フォーム（2次元コード）で。問い合わせは名法道院の鈴木貴博さん ☎090(2132)6316へ。



### なごや市民スポーツ祭・グラウンドゴルフ大会 学区代表9人ナイスプレイ！



なごや市民スポーツ祭・グラウンドゴルフ大会が10月に開かれ、東志賀学区の9人が北区代表として出場し、日ごろ練習の成果を存分に発揮しました。学区はグラウンドゴルフが盛んです。体育委員長の坪井勉さんは「日々、ゆったりと、

上手くならなくてもいい、和気あいあいを大切に、健康第一でプレイを楽しんでいます」と話してくれました。【出場者の皆さん】廣川俊樹、箕浦純子、河合弘子、伊藤武夫、山田絹子、岡崎邦雄、丹羽桂子、米田昭子、永井秋雄（敬称略）



### アメリカ力編集室便り



ネバダ州の砂漠地帯の空軍基地「エリア51」周辺はUFOの目撃情報の多さで有名です。近くに「エイリアン・センター」なる施設があり、恐る恐る入ってみると、宇宙人グッズの土産店でした（笑）。「UFOは60キロ先の地帯を飛んでいるよ」と笑顔の店員さん。真相は不明ですが、米国の議会ではUFO対策が真剣に話し合われることもあります。（鈴木龍司）

### 街のニュース&題字募集中です！

■電話＝学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131  
■メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

### ソフト&野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブはソフトと野球と一緒に楽しむ児童を募集中。活動の様子や見学会の情報、問い合わせはチームのHPでご確認してください。





## 兒子八幡社 多世代でにぎわう

東志賀学区が管理する兒子八幡社で、秋恒例のイベントに育った手作りマルシェ「ちごいち」が秋晴れとなった11月17日、神社の境内で開かれました。子どもから年配の方までたくさんの住民が参加し、楽しい一日を過ごしました。有志のメンバーが企画し、学区と氏子総代会の全面的なバックアップで運営している「ちごいち」は年々、パワーアップ。各ブースでは、かわいい子ども店員さんたちも、大活躍してくれました。

## 恒例「ちごいち」大盛況



3回目のマルシェは「多世代交流の場がほしい」との提案でスタート。地元の商品、駄菓子、ゲームなど多彩なブースを用意し、来場者の行列ができました。神社の活動を学べるビンゴや交流カフェなどもあり、「幅広い年齢層の人とお話してきた」と大好評でした。愛知学院大の学生ボランティアや16人が応募してくれた子ども店員さんも運営をサポート。子どもたちは「お店屋さんのレジが楽

### 子ども店員さんも笑顔の接客



会場では神社の維持管理費の募金に1万1215円が寄せられました。ご協力ありがとうございました。氏子総代会は日ごろの管理を一緒に担ってくれる仲間を募集中です。問い合わせは佐々木征一郎会長 ☎080(5135)9634へ。

### 地元神社の管理 手伝いませんか？

「明るい選挙」を呼ぶかける市の作品コンクールが開かれ、ポスター部門で東志賀小の菅原彩葉さん(6年)、書道部門で近藤紗衣さん(6年)が、金賞に輝きました。お年寄りや妊婦さんも笑顔で一票を投じる菅原さんのポスター。力強い筆遣いの近藤さんの書道。ともに力作ですね。おめでとございます！

## 「明るい選挙」ポスター・書道 金賞！ 菅原さん 近藤さん



「明るい選挙」を呼ぶかける市の作品コンクールが開かれ、ポスター部門で東志賀小の菅原彩葉さん(6年)、

### 編集後記

今年も1年間、東志賀ヒーローズへの応援をありがとうございました。地元のごいっしやりました。地元のニュースを知ること、東志賀ライフがさらに楽しく、豊かになる。編集部はそんな願いを込めて新聞を作っています。2025年もご協力をよろしくお願ひします。それでは良い年をお迎えください。

### 今月の題字

今年を締めくくる12月号の題字は、東志賀小5年の浅井希沙蘭さんがクリスマスをモチーフにした作品を届けてくれました。待ち遠しい聖夜。題字の文字を持ち上げるサンタさんとトナカイがとってもかわいいですね。イラストは世代を問わずに募集しています(問い合わせ先は裏面に記載)。

衆院選と市長選が続いた今秋。東志賀学区の投票率は北区で随一の高さを誇り、「政治参加の意識が高い地区」と評価されています。

### 地域を知る 学区のHP

学区の生活やイベント情報が満載の公式ホームページ（HP）をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Ji m d o」と打ち込んでください。HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝っても良いよという方は、ヒーローズ編集部（連絡先は下段）までご連絡ください。

### 電子版新聞 ここから！

過去の「東志賀ヒーローズ」とボランティア通信「ささえあいたよ」はここから読めます！



## ありがとう！みんなのヒーロー岡本さん

長年、学区の役員を務め、強い責任感と優しい笑顔で地域を引っ張ってくれた岡本茂彦さんが11月、お亡くなりになりました。95歳でした。「今の若い人は共働きや子育てで地域活動をする余裕はない。何事も順番。それまではわれわれが踏ん張っていく」。児童らの見守りで交差点にも立ち続けた岡本さんは、背中であえてくれました。



40代で地域活動に携わり始めた岡本さんは学区長を19年間も務めました。最期の日まで学区顧問や交通委員長、集会所の管理人として活躍されました。「人と何かを一緒にやること

## 享年95歳 「学区のため」 駆け抜けた生涯

が「好き」。そう話した学区のレジェンドは、集会所の幼児教室に通うキッズにも大人気。抱っこをせがみ、なついていた子どもたちは仲良しの「おかもっちやん」のお通夜に参列し、ありがとうとさようならを伝えました。「転んで骨を折った？ 骨折するぐらいなら、地域に骨を折るなさいよ」「体が痛い？ 俺は『あ、痛い』じゃなく、今日もあなたに『会いたい』つてね。得意のじゃれで年配の役員らを励ました岡本さん。学区長のバトンを受け継いだ山崎悦男さんは「あなたが、わが子のように育んでくれたこの地域は、岡本さんの存在によって、深い絆で結ばれていたのだと確信しています」と感謝を伝えました。

ありがとう、岡本さん！



## ★おともだち募集中★

### 母子分離 幼児教室「くれよん」



毎週金曜日に東志賀コミュニティセンターで母子分離の幼児教室「くれよん」を開いています。みんなで楽しく遊んで、楽しくおやつを食べています。幼稚園に入る前にママと離れて過ごす準備をしませんか？ 12月はサンタさんも来てくれます！是非一度遊びに来てください。連絡は、くれよん代表の小川先生へ。☎090(5618)7724へ。日ごろの活動はHPから確認できます。



## ソフト&野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブは、ソフトと野球と一緒に楽しむ児童を募集しています。見学や問い合わせ先はHPでご確認ください。



## 街のニュース&題字募集中です！

- 電話＝学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

## アメリカ力編集室便り



もうすぐクリスマス。米国では自然木のツリーを飾る家庭が一般的です。「パパ、この木が良い！」。クリスマス市場で、家族連れが楽しそうに品定めをしていました。購入すると注文した長さにカットしてくれます。イブは教会で賛美歌を合唱し、当日は家族とゆっくり過ごすのが米国流。もちろん、サンタの贈り物が子どもたちにとって一番の楽しみです。（鈴木龍司）



## 学区防災訓練 災害時の動き学ぶ



昨年12月、東志賀学区の自主防災訓練が小学校で開かれ、214人が参加しました。地域の防災を引っ張る防災委員会と消防団が企画してくれました。

災害の発生時は「まずは自分の身は自分で守る」の「自助」が鉄則ですが、その後は地域の住民同士で支え合う「共助」が欠かせません。学区の防災は各町内会が運営する自主防災会が基礎となり、学区とともに安否確認訓練などに取り組んでいきます。万が一の災害の発生に備えて、ぜひ、町内会(自主防災会)への加入をご検討ください。

防災の先頭に立つ学区防災委員長 磯部正明さんと消防団長の犬飼邦雄さんに、活動についてお話をうかがいました。

「近所力で助け合おう！」



**◇訓練の振り返りを**  
磯部委員長 昨年は能登半島地震があり、参加者が各年代で増え、真剣に取り組む様子が印象的でした。

**犬飼団長** 今回は過去の被災地で最優先課題となった「簡易トイレ」の使用 방법에重点を置きました。AEDの取り扱いも、参加者全員が体験できるように拡充しました。

**◇日ごろの備えで重要なことは**  
犬飼団長 被害を減らすために家具の転倒防止対策が効果的です。非常食や保存食の備蓄もお願いします。

**◇本年度から「防災サポーター制度」が始まった**  
磯部委員長 各町内会から選ばれた災害対策委員は災害時、地区災害本部へ召集されるため、新たに任命された「サポーター」が町内会のリーダーを務めます。サポーターは町内

## 磯部委員長「安否確認訓練の進歩を」／犬飼団長「住民の身近な課題に対応」



**犬飼団長** 住民の身近な課題への対応に重点を置き、学区や防災委員会と連携して、心肺蘇生方法や防火・防災の講座を消防署とともに積極的に行っていくたいですね。



会の自主防災会のリーダーになるための訓練に励みました。新しい防災会の形が見えたように思いました。

**◇今後の取り組みは**  
磯部委員長 「安否確認訓練」の結果がわずかですが、進歩しています。まだ未実施の町内会があり、防災委員会として協力していきます。



**今月の題字**  
2025年の1月号を飾る題字は、東志賀小5年の山本結梨さんがお正月にちなんだかわいらしい力作を届けてくれました。鏡もちに羽子板、そしてお年玉。お正月の楽しさが伝わってくるイラストをありがたうございました。題字は世代を問わずに募集しています(問い合わせは裏面に記載)。

東志賀消防団は新メンバーを募集中です。対象は18〜65歳。和気あいあいと、互いの仕事や家庭の事情に配慮しながら任務に当たっています。費用弁償あり。大学生も所属しています。「ガクチカ」(学生時代に力を入れて取り組むこと)を探しているあなたに、ぴったりな活動です。女性の団員も活躍しています。問い合わせは犬飼団長 090(3254)8920

**消防団員募集  
学生も大歓迎!**

### 地域を知る 学区のHP

東志賀学区の生活やイベント情報満載の公式ホームページ(HP)をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Jimdo」と打ち込んでください。



### 電子版新聞 ここから！

HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝って、良いよという方は、ヒーローズ編集部(連絡先は下段)までご連絡ください。

過去の東志賀ヒーローズとボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



## サンタさん 毎年ありがとう♪

2024年も東志賀の子どもたちに、サンタさんが会いに来てくれました。学区子育て広場「ともだちつくり」が鳩岡の家で開いたクリスマス会には20人の赤ちゃんと幼児が参加しました。北保育園の保育士さんや主任児童委員さんとリズム遊びや工作を楽しんだ後、お待ちかねのサンタさんが登場。プレゼントをもらって大喜びでした。



### キッズもママも大歓声



◆子育て広場の開催情報は学区公式HPに随時、掲載。問い合わせは東志賀民生主任児童委員の天野さん☎090(6766)9188

◆毎週金曜日に活動している幼児教室「くれよん」も新しいお友達を募集中。HPも見てね。連絡は小川先生☎090(5618)7724



### 野球&ソフト仲間募集

東志賀ジュニアクラブは、ソフトと野球と一緒に楽しむ児童を募集中。活動の様子や見学会の情報、問い合わせ先はチームのHPから☎



### 卓球 北区大会3位入賞!



昨年11月の第75回北区卓球大会で、東志賀学区チームが団体の部で見事、3位に入賞しました。

団体戦には監督兼任の都梅延洋さんと白井裕也さん、世界球子さんと松岡良実さん、池見美代子さんの5選手が出場し、持ち前のチームワークを発揮して3位に輝きました。

スポーツが盛んな東志賀学区。地域の交流を深めながら卓球やバドミントンやバレー、テニソン、野球、ソフト、フットサルなどに汗を流しています。

### 安田さんの野鳥日記 ヨシガモ@黒川



愛鳥家の安田耕治さんがヨシガモを撮影してくれました。特筆すべきはナポレオンの帽子の「東洋橋付近」その美しさから。金城橋付近で3月まで観察できます。

### 街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131  
■メール=天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

### アメリカ力編集室便り



米国の街中を歩いていると、壁一面に描かれたポップなアートとよく出会います。「落書き」と迷惑がられた時代もあったようですが、今はヒップホップから派生した前衛的な芸術「グラフィティ」として広く受け入れられています。感性豊かなアーティストが活躍し、題材や作風はさまざま。気に入った壁画を撮影するのが、散歩の大きな楽しみです。(鈴木龍司)

2025年(令和7年)  
2月号(第45号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



晴れ着姿の新成人は懐かしい学び舎に集い、久しぶりの再会を喜び合いました。

参加者は山田蒼葉さんのピアノ演奏で国歌を斉唱。ロウソクに灯をともして新成人の活躍を願う学区恒例の「希望の灯」の大役は、内田逸斗さんと平田佳純さんが担いました。

会場には元校長の赤塚浩彦先生、学級担任の塩月敏子先生、手島拓哉先生も駆けつけてくれました。寺田実由

明るい未来に向かって「希望の灯」をともす！東志賀学区の成人式が1月13日、東志賀小学校で開かれ、新成人が決意を新たにしました。式典は学区の住民が準備し、地元の若者の門出を地域全体でお祝いしました。

## 成人式 新成人 決意新た

## 未来へ 希望の灯



さんと安達心美さん、大塚日真莉さん、金子絵南さんがお礼の花束を贈呈しました。伝統の交通安全宣言は小澤諒馬さん、清水蛍夏さんが担当。代表の船崎陽翔さんと奥野花緋さんが、式典を手作りしてくれた学区の役員や恩師に感謝の言葉を伝えました。

可能性は無敵大！自分の好きなことに思いつきり挑戦してください。学区は皆さんの活躍を応援しています。



## 学び舎で再会楽しむ



### 山田愛夏さん



式典では、山田愛夏さんと大塚朝陽さんが、代表で「誓いの言葉」を述べました。お二人に将来の目標や学区への思いを聞きました。

山田さんはブライダルヘアメイクアップアーティストを目指しています。「結婚式は一生に一度の大切な特別の日。たくさんの新郎新婦さんを輝かせたい」。将来の幅を広げよ

### 私の誓い



うと、多くの資格取得に挑戦し、コミュニケーション能力を身に付けるためにアルバイトにも力を入れていくそうです。

### 大塚朝陽さん

学区の印象を「温かい方が多く、過ごしやす」と語る山田さん。「専門学校で学んできた美容の技術を活かして、地元でサロンを開くことも将来の選択肢の一つです」と語つ

## 新婦さん輝かせたい／新たな気持ちで成長

て見られることが多くなる。新たな気持ちで成長していきたい」と話します。

東志賀の印象は「学区でのお祭りや東志賀公園で児童が遊ぶ姿を見て、活気を感じる」。「自分は今、外に出ていますが、これからも一つの居場所として感じる事ができたら」と話してくれました。

てくれました。

横浜の大学で材料工学を学ぶ大塚さん。演劇サークルで仲間の部員と舞台をつくり上げるなど、充実した学生生活を送っています。

住民が手作りにしている成人式について「全国でも小学校単位の式は珍しい。学区で運営してくれてありがたい」と感謝。「周りから大人とし

### 今月の題字

2月号の題字は、東志賀小5年の望月篠さんが、バレンタインデーをイメージしたイラストを届けられました。お菓子の題字がとつても、キニートです！題字は世代を問わず、募集しています。

(問い合わせは、裏面に掲載している編集部へお願いします)

### 地域を知る 学区のHP



東志賀学区の生活やイベント情報満載の公式ホームページ（HP）をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「Jimdo」と打ち込んでください。

HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝って、ヒーローズ編集部（連絡先は下段）までご連絡ください。

### 電子版新聞 ここから！

過去の東志賀ヒーローズとボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



## 学区一丸 新成人の門出祝う

「生涯、心に残る成人式にしたい」。地元の大変な若者たちの門出を祝おうと、東志賀学区では毎年、住民が成人式を手作りしています。

学区や各種団体の役員、町内会長、有志メンバー（写真⑤）は、式の前日から学校に集まり、会場の設営に当たりました。

### 真心で式を運営



当日も早くから体育館に集合。受付や式の進行、写真撮影など、持ち前のチームワークで式を成功させました。学区を率いる山崎悦男会長は、新成人に「親や先生への感謝を忘れないで」と助言。「感謝の心には運を引き寄せる力があると言われている。運を味方にして素晴らしい、幸せな人生を築いてください」と激励のメッセージを送りました。

準備を手伝った子育て中の母親は「いすを一つ一つふいたり、トイレや玄関の掃除をされたり、本当に心のこもった成人式だと感じました」と振り返りました。学区の「温かさ」には新成人からも感謝の言葉が相次ぎました。

## アライグマ ひよっこり！

### 住民が自宅で撮影

庭の木に登り、たわわに実ったカキを品定めしているのはアライグマです。学区の住民の方が、住宅街に迷い込んだアライグマの写真を届けてくれました。自宅のドアの前に立って、「ねえ、開けてよ」とお願いするような表情も見せたそうです。とってもかわいいので



すね。でも、実は、凶暴な性格とされるアライグマは、特定外来生物に指定され、飼うことは禁止。ペットとして持ち込んだ人が放してしまい、日本でも頭数が増えたそう。

アライグマに罪はありません。撮影した住民も「見た目は愛らしいです。飼い主に捨てられて繁殖したわけなので、かわいそうです」と漏らしました。



## 野球&ソフト 児童を募集中

東志賀ジュニアクラブは、野球とソフトを一緒に楽しむ児童を募集中。活動の様子や見学会の情報、問い合わせ先はチームのHPからご確認ください。



### 街のニュース&題字募集中です！

- 電話＝学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

### アメリカ編集室便り



米国は、ご当地の味にこだわった「地ビール」の生産がとても盛んです。かつて「石炭の街」として栄えたウェストバージニア州では炭坑で働く男性をモチーフにした缶ビールを見つけました。石炭を掘るのは、汗をかく力仕事。そのため、ビールはのど越しを重視。その土地でしか飲むことができない地ビールが、出張の疲れをいやしてくれています。（鈴木龍司）